

令和4年度公共事業評価対象事業に係る県の対応方針について

令和4年11月2日に福島県公共事業評価委員会から知事へ提言のあった令和4年度公共事業評価対象事業（18件）について、県の対応方針を以下のとおり決定しました。

1 審議対象となった公共事業（18件）

整理番号	事業	箇所名 (市町村)	委員会の意見	県の対応方針
101	交付金事業 (道路)	国道401号 博士峠 (会津美里町)	〔対応方針〕 見直し継続 〔付帯意見〕 事業推進にあたっては、さらなる計画変更による工事費の増加が生じないように十分に留意するとともに、残土処理の工夫をはじめ、コスト縮減に向けたあらゆる手段を検討しながら、早期完了に努められたい。併せて、今後の道路整備事業の計画立案においては、事業着手後に大幅な計画変更が生じぬよう、残土流用について各事業間で綿密な連携・調整を図り、効率的な有効活用に努められたい。また、地権者との合意に向けたコミュニケーションや情報共有を丁寧に行うよう努められたい。	〔対応方針〕 見直し継続 〔付帯意見〕 コスト縮減のため、不断の努力を重ねながら、早期完了に向け事業を進めてまいります。また、道路整備事業の計画立案の際は、残土の有効活用を図るため、引き続き各事業間で綿密な連携、調整を行うとともに、地権者との合意に向けた丁寧なコミュニケーションや情報共有に一層努めてまいります。
102	交付金事業 (道路)	国道289号 入叶津道路 (只見町)	〔対応方針〕 見直し継続 〔付帯意見〕 事業推進にあたっては、さらなる計画変更による工事費の増加が生じないように十分に留意するとともに、コスト縮減のため不断の努力を重ね、早期完了に努められたい。	〔対応方針〕 見直し継続 〔付帯意見〕 コスト縮減のため、不断の努力を重ねながら、早期完了に向け事業を進めてまいります。
103	交付金事業 (道路)(復興・再生)	小野富岡線 五枚沢2 (川内村)	〔対応方針〕 事業継続	〔対応方針〕 事業継続

整理番号	事業	箇所名 (市町村)	委員会の意見	県の対応方針
104	交付金事業 (道路)	吉間田滝根 線広瀬 (いわき市、 田村市、小野 町)	〔対応方針〕 見直し継続 〔付帯意見〕 事業推進にあたっては、さらなる計画変更による工事費の増加が生じないように十分に留意するとともに、コスト削減のため不断の努力を重ね、早期完了に努められたい。併せて、今後の道路整備事業の計画立案においては、残土流用について各事業間で綿密な連携・調整を図り、効率的な有効活用に努められたい。	〔対応方針〕 見直し継続 〔付帯意見〕 コスト削減のため、不断の努力を重ねながら、早期完了に向け事業を進めてまいります。また、道路整備事業の計画立案の際は、残土の有効活用を図るため、引き続き各事業間で綿密な連携、調整に一層努めてまいります。
105	交付金事業 (道路)(再生・復興)	いわき上三 坂小野線小 名浜道路 (いわき市)	〔対応方針〕 事業継続 〔付帯意見〕 事業推進にあたっては、さらなる計画変更による工事費の増加が生じないように十分に留意するとともに、コスト削減のため不断の努力を重ね、早期完了に努められたい。	〔対応方針〕 事業継続 〔付帯意見〕 コスト削減のため、不断の努力を重ねながら、早期完了に向け事業を進めてまいります。
106	交付金事業 (道路)(再生・復興)	国道 288 号 船引バイパス (田村市)	〔対応方針〕 事業継続	〔対応方針〕 事業継続
107	道路橋りょう改良事業 (県単)	滝谷桧原線 桧原バイパス (三島町)	〔対応方針〕 事業継続	〔対応方針〕 事業継続
108	道路橋りょう改良事業 (県単)	いわき上三 坂小野線久 保目 3 工区 (いわき市)	〔対応方針〕 事業継続	〔対応方針〕 事業継続
109	道路橋りょう改良事業 (県単)	いわき石川 線長光地 (古殿町)	〔対応方針〕 見直し継続 〔付帯意見〕 事業推進にあたっては、さらなる計画変更による工事費の増加が生じないように十分に留意するとともに、コスト削減のため不断の努力を重ね、早期完了に努められたい。	〔対応方針〕 見直し継続 〔付帯意見への対応方針〕 コスト削減のため、不断の努力を重ねながら、早期完了に向け事業を進めてまいります。

整理番号	事業	箇所名 (市町村)	委員会の意見	県の対応方針
110	市町村合併 支援道路整 備事業	国道 352 号 中山峠 (南会津町)	〔対応方針〕 事業継続	〔対応方針〕 事業継続
111	交付金事業 (道路)	国道 349 号 檜坂 (平田村・古 殿町)	〔対応方針〕 見直し継続 〔付帯意見〕 事業推進にあたっては、さらなる計画変更による工事費の増加が生じないように十分に留意するとともに、残土処理の工夫をはじめ、コスト縮減に向けたあらゆる手段を検討しながら、早期完了に努められたい。併せて、今後の道路整備事業の計画立案においては、残土流用について各事業間で綿密な連携・調整を図り、効率的な有効活用に努めるとともに、これまでの公共事業の知見や事例を十分に活用しながら、地盤条件を的確に把握するための調査方法についても検討するよう努められたい。	〔対応方針〕 見直し継続 〔付帯意見への対応方針〕 コスト縮減のため、不断の努力を重ねながら、早期完了に向け事業を進めてまいります。また、道路整備事業の計画立案の際は、残土の有効活用を図るため、引き続き各事業間で綿密な連携、調整を行うとともに、これまでの公共事業の知見や事例を十分に活用した地盤条件の把握に一層努めてまいります。
112	交付金事業 (道路)	国道 459 号 堂山 (喜多方市)	〔対応方針〕 事業継続	〔対応方針〕 事業継続
113	道路橋りよ う改良事業 (県単)	土湯温泉線 中町 2 (福島市)	〔対応方針〕 事業継続	〔対応方針〕 事業継続
114	交付金事業 (河川)	伝樋川 (伊達市)	〔対応方針〕 事業継続	〔対応方針〕 事業継続
115	交付金事業 (河川)	百日川 (本宮市)	〔対応方針〕 事業継続	〔対応方針〕 事業継続
116	交付金事業 (砂防)	慶山沢 (会津若松 市)	〔対応方針〕 事業継続	〔対応方針〕 事業継続

整理番号	事業	箇所名 (市町村)	委員会の意見	県の対応方針
117	補助事業 (砂防)	叶津川 (只見町)	〔対応方針〕 事業継続	〔対応方針〕 事業継続
118	交付金事業 (下水道)	阿武隈川上 流域下水道二本松処 理区 (二本松市)	〔対応方針〕 休止 〔付帯意見〕 社会情勢の変化や市街地整備の動向を的確に捉えながら、将来増設が必要となった場合には、速やかに事業を再開できるように留意すること。	〔対応方針〕 休止 〔付帯意見〕 社会情勢の変化や市街地整備の動向を注視し、流入量増加見込みの時に速やかに事業再開できるように努めてまいります。

2 福島県公共事業評価委員会による審議の経過

月 日	委員会・部会
6月 8日	第1回福島県公共事業評価委員会（18事業を審議）
7月29日	福島県公共事業評価委員会合同部会（2事業を現地調査）
8月 5日	福島県公共事業評価委員会合同部会（2事業を現地調査）
9月 5日	第2回福島県公共事業評価委員会（意見取りまとめ）
11月 2日	公共事業評価委員会から知事への意見具申